

ジェイアールバス東北本部

第41号

2022年4月15日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内

NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3983

発責：佐藤 秀一

編集：情宣部

申9号 「組合員・家族の生活の維持・向上を実現し、人材流出を防ぐための 2022年度賃金引上げ等に関する緊急再申し入れ」を行う！

3月30日、申8号「2022年度賃金引上げ等に関する申し入れ」について会社回答が示され、「満55歳未満の社員に対して定期昇給を実施する」ことについては確認出来たものの、ベースアップ・ゼロ回答を含め他6項目については要求の実現には至りませんでした。

回答日以降に各職場で議論した思いを、4月12日の分会代表者会議に持ち寄り組織内で集約したところ、各職場からは、要員不足や3月16日の地震対応など、これまでの組合員・社員の努力に対して誠意が感じられないとの声が多くあがっています。特に「**契約社員と55歳以降の社員に賃上げが無いことで物価の上昇により生活が苦しくなる**」ことから、更なる人材流出へと繋がる恐れがあると強く訴えられています。

バス東北本部はコロナ禍での厳しい経営状況を認識しながらも、これまでも会社への魅力が薄れて退職者が多く出ていることについて問題意識を持っており、会社存続のためには人材の確保も重要であることは全組合員共通の認識であります。コロナ収束後を見据えた「**人への投資**」を行うことで、**組合員・社員の生活を守り**、日々の努力に報いて**モチベーション向上させることで人材流出を防ぐ**ため、下記の内容で緊急再申し入れを行いました。

1. 2022年4月1日以降のJR東労組組合員の基本給（定期昇給を含まない）を引き上げること
2. 2022年4月1日以降の契約社員の基本日額を引き上げること
3. 人材の定着・確保に向け、早急に総合労働条件の改善を図ること

5年連続バアなし、コロナ禍での収入減、物価は上昇

契約社員や55歳以降のすべての社員の生活を守るには“バア”しかない！